

1. 件名：「日本原燃株式会社再処理工場査察機器監視対象区域における全消灯発生事象に関する面談」

2. 日時：2023年4月3日（月）15時00分～18時20分

3. 場所：原子力規制庁内会議室（web会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

放射線防護企画課 保障措置室

室長

寺崎 智宏

首席査察官

中島 真司

室長補佐

古川 卓也

査察官

後藤 和子

査察官

武長 顕吉

係員

山口 大喜

六ヶ所保障措置センター

査察官

川末 朱音

原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門

企画調査官

古作 泰雄

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

統括監理指導官

伊藤 信哉

管理官補佐

木村 仁美

係長

森野 央士

六ヶ所原子力規制事務所

事務所長

皆川 正

日本原燃株式会社 再処理事業部 核物質管理部長 他9名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁は、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から本年3月22日に受領した「再処理工場査察機器設置場所における全消灯の事象の発生に係る原因調査および再発防止対策について（報告）」について、同日の面談の際に依頼した事実確認に必要な補足情報について、日本原燃より主に以下の説明を受けた。

- ・前処理建屋供給セルA系以外のセル等の電球切れ状況
- ・日本原燃のCAPシステム
- ・日本原燃の水平展開の完了時期

(2) 原子力規制庁は、補足情報の内容確認を行うとともに、日本原燃に対して主に以下の質問を行った。

- ・セル内照明の確保のための責任を有する部署が明確だったか。
- ・前処理課から前処理機械課への設備の管理の引渡しが行われた根拠はあるのか。
- ・再発防止対策の有効性を評価・分析・改善する取組があるか。

(3) 日本原燃からは、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

資料

- ・なし